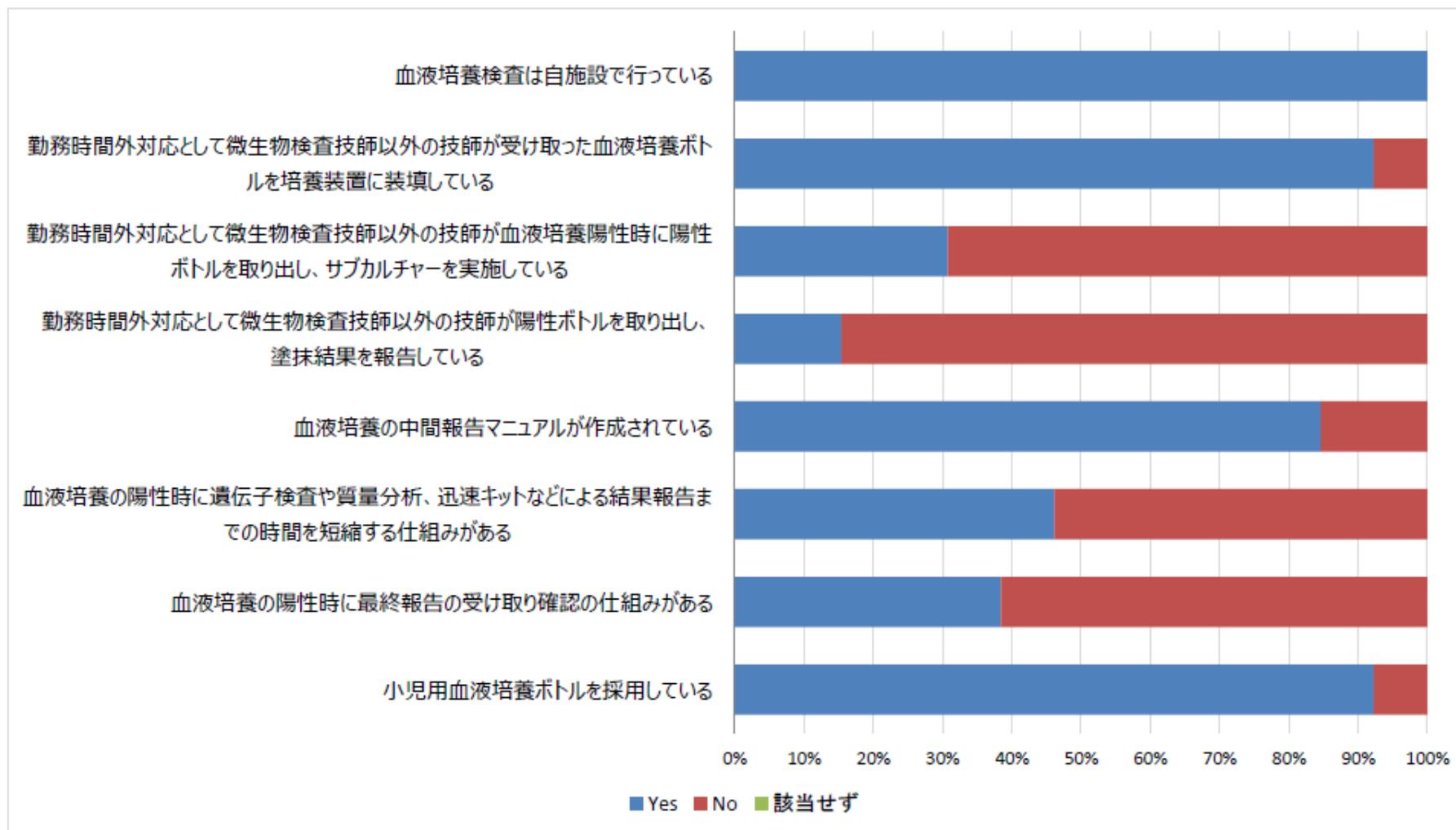


血流感染マネジメントバンドル 2018

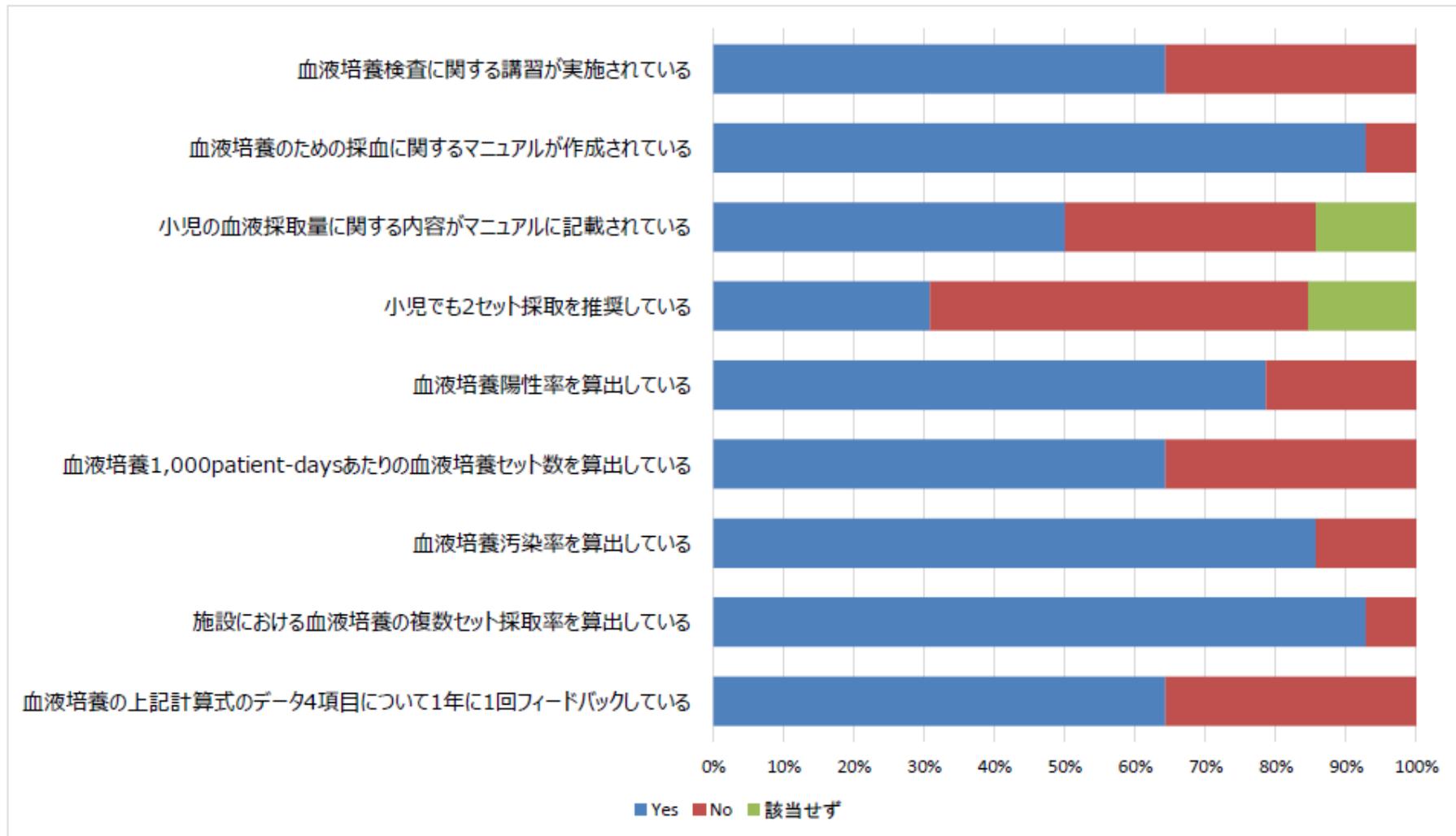
調査に参加した15施設による結果

ストラクチャー 成人

検査部門

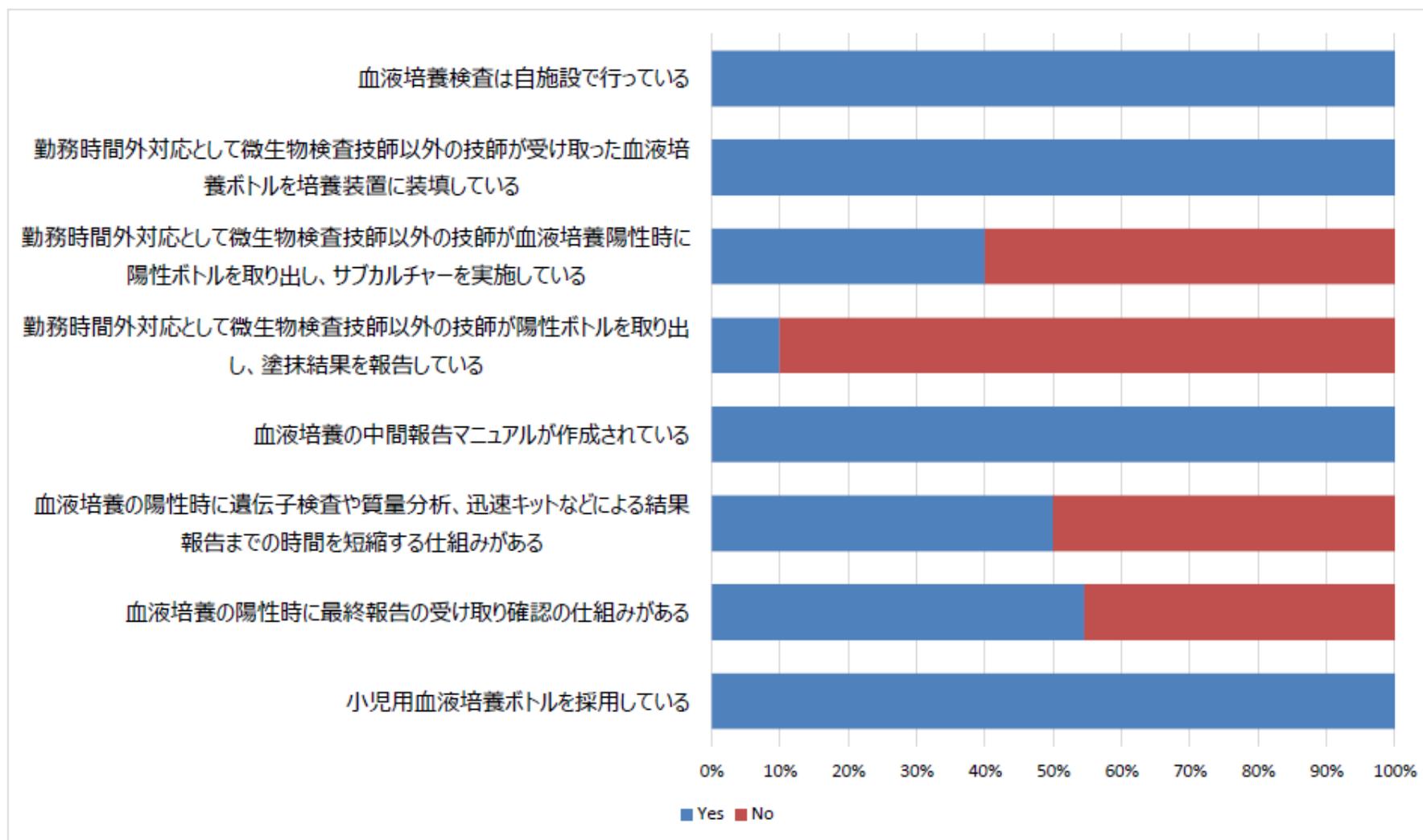


ICT・AST部門

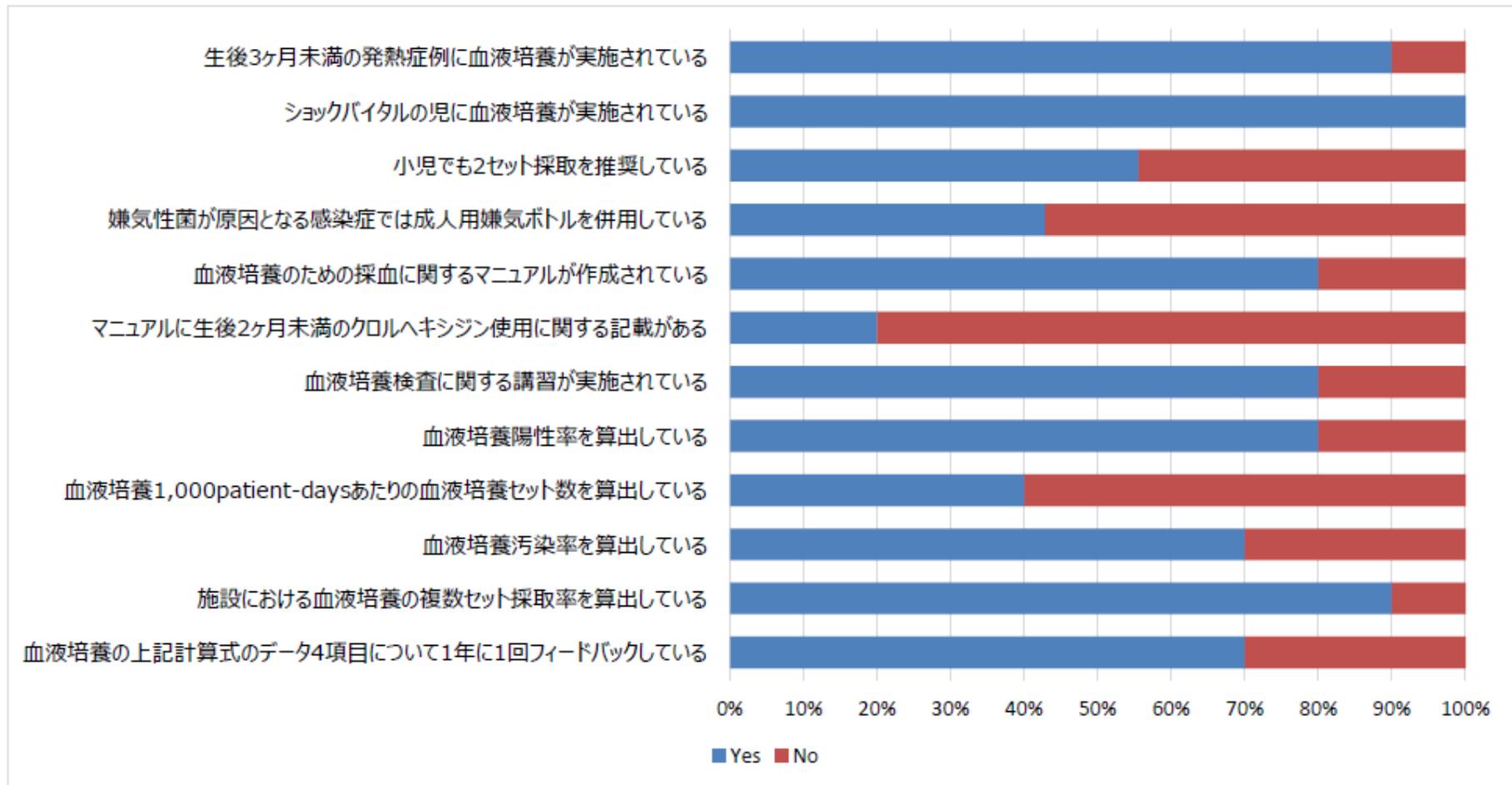


ストラクチャー 小児

検査部門



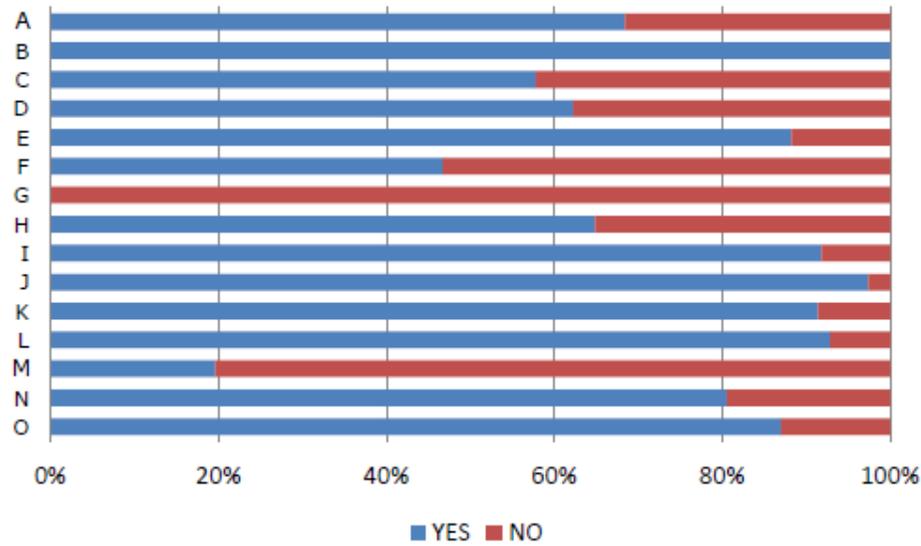
ICT・AST部門



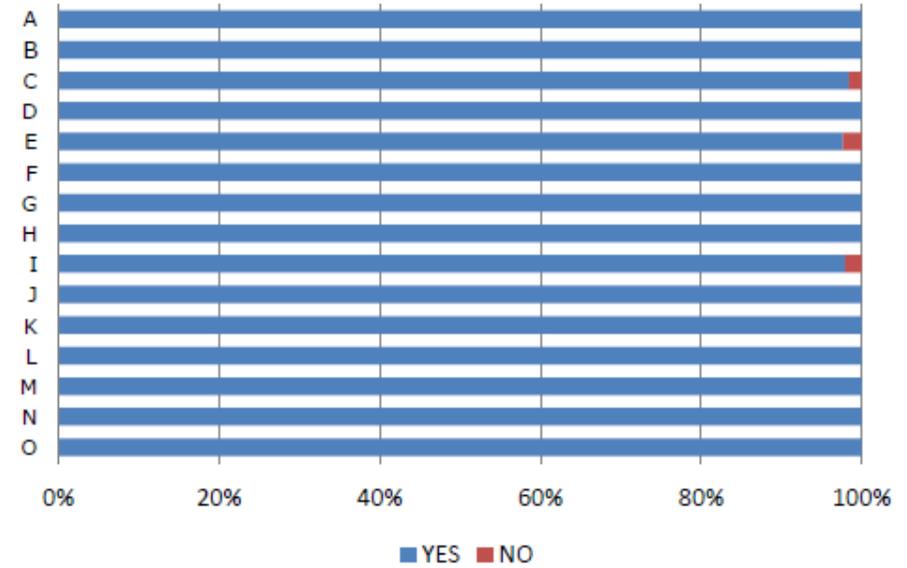
プロセス 成人

採血部門

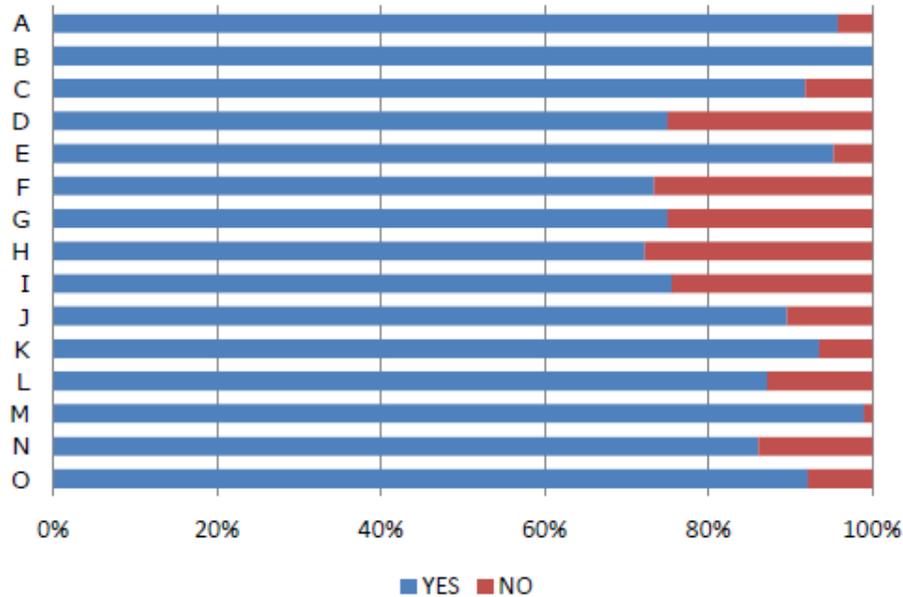
菌血症が疑われる臨床症状または悪寒後1-2時間以内に血培採取



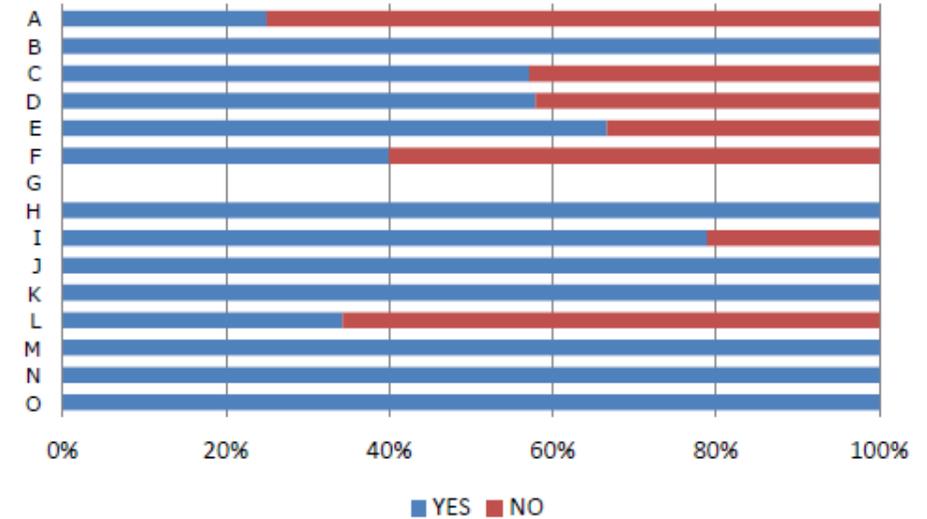
目的に応じ適切なボトルの種類を選択した



抗微生物薬使用前または変更前に血培実施

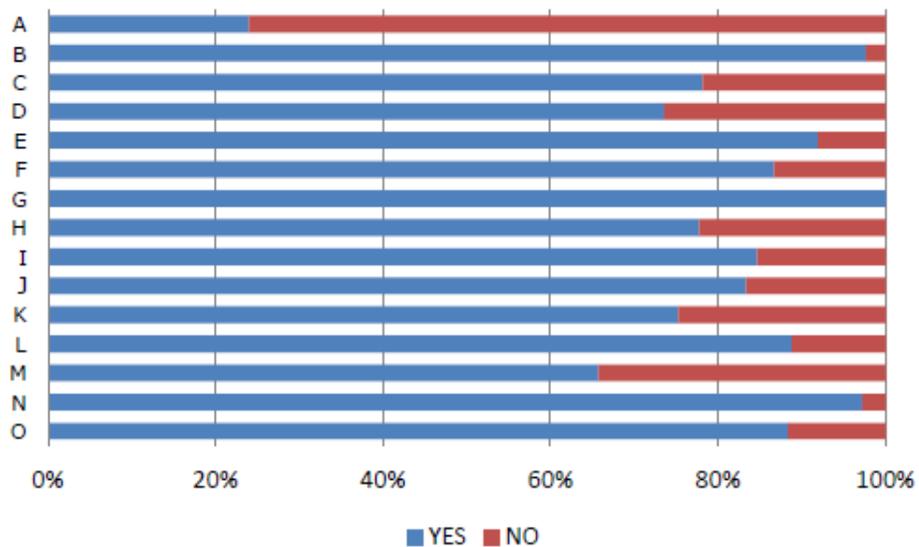


抗微生物薬不応性発熱が72時間以上継続している場合に血培採取

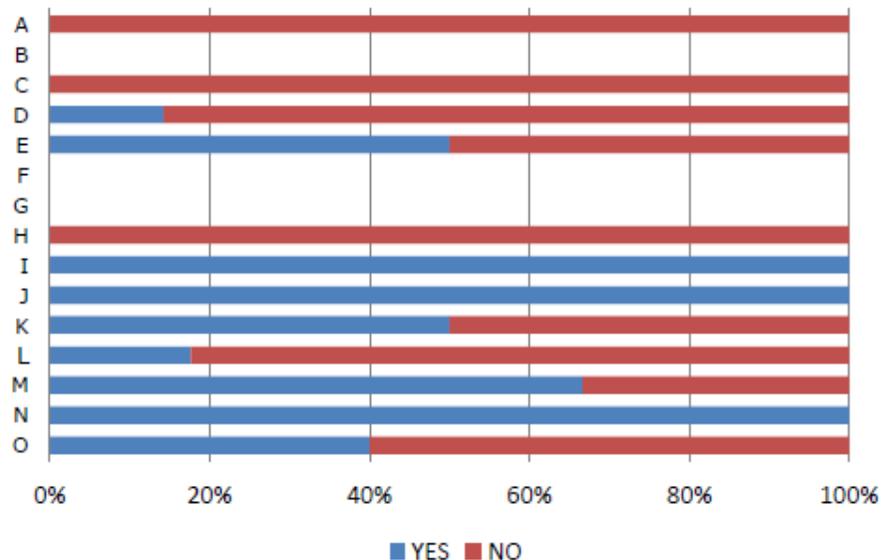


採血部門

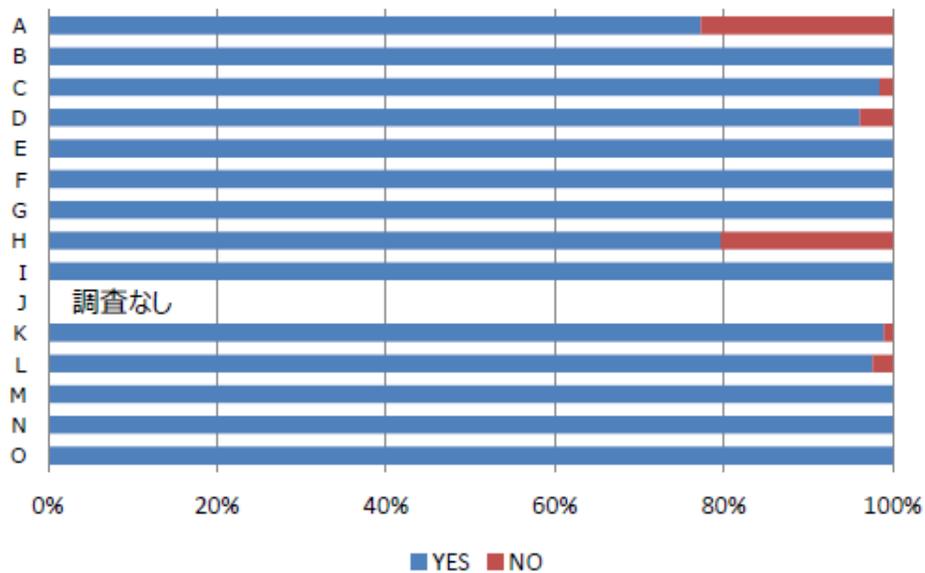
複数セット採取



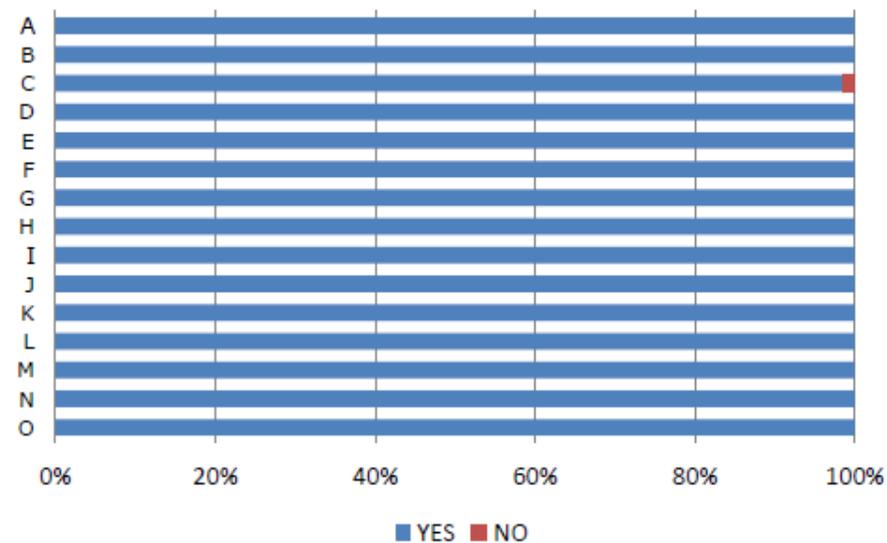
IEを疑う場合3セット採取



適切な血液量を採取

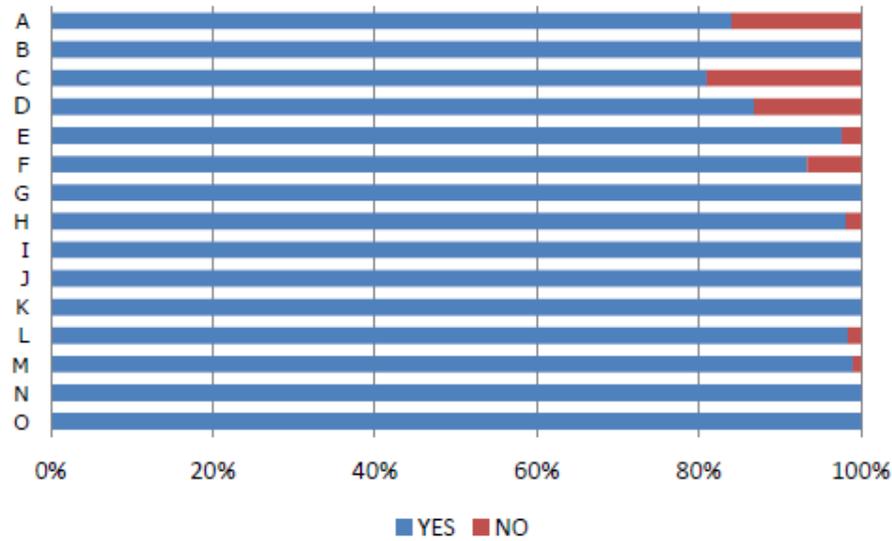


適切な消毒薬を使用

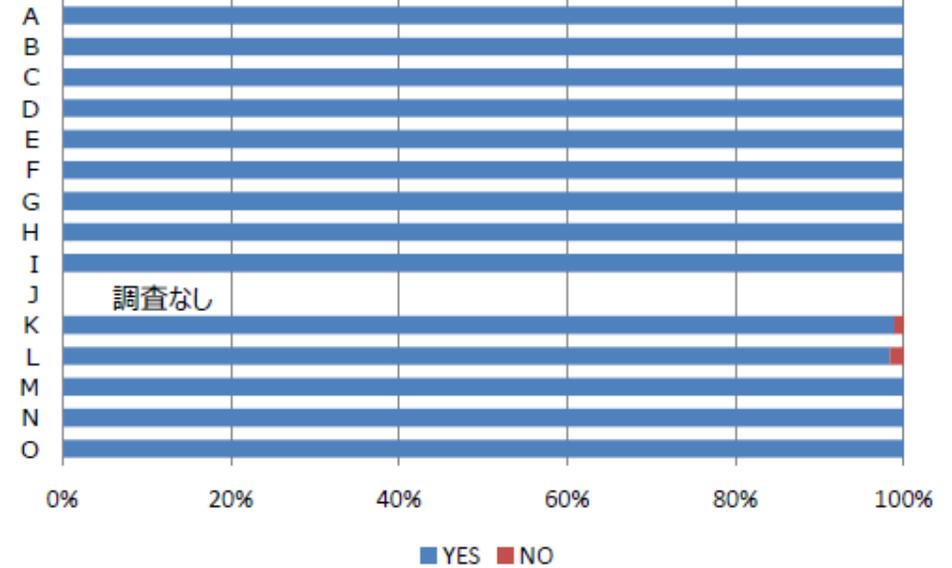


採血部門

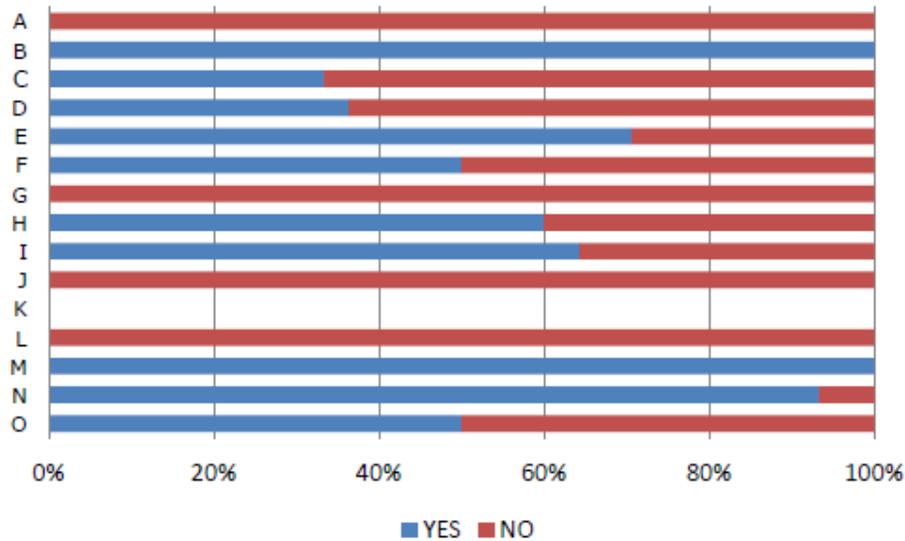
血培採取前にメディカルデバイスを確認



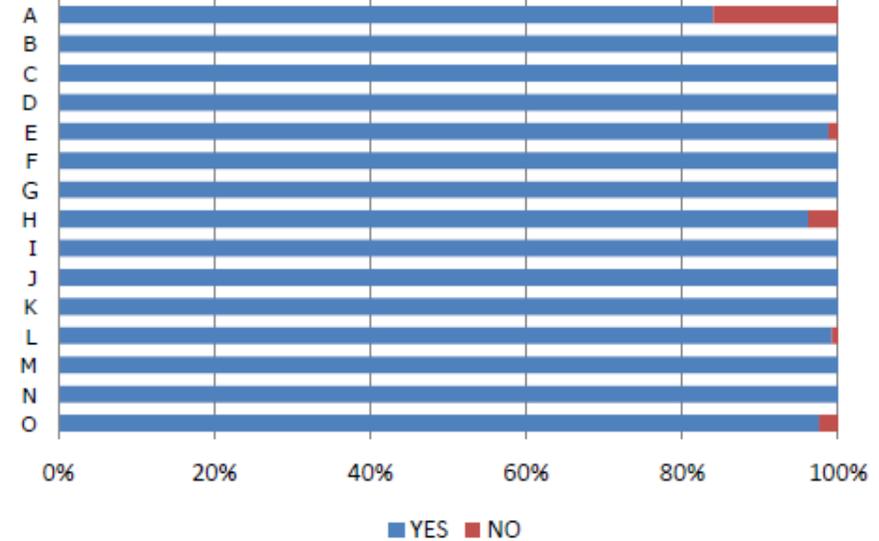
手袋の着用



カテ感染が疑われる場合、1セットはカテから採取

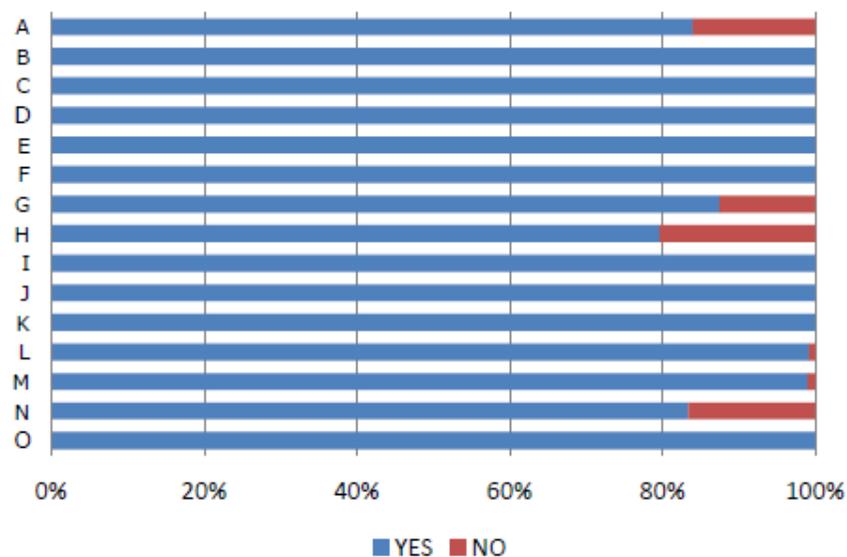


2時間以内に検査室へ搬送

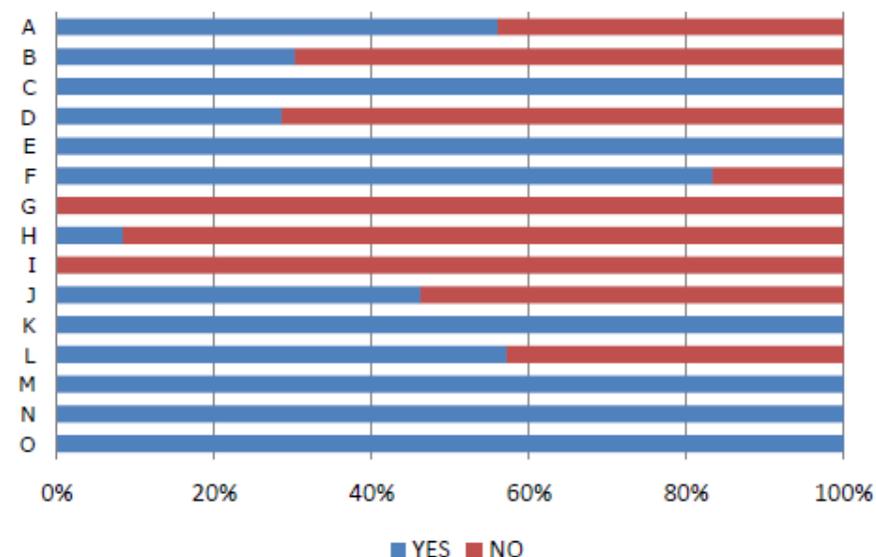


検査部門

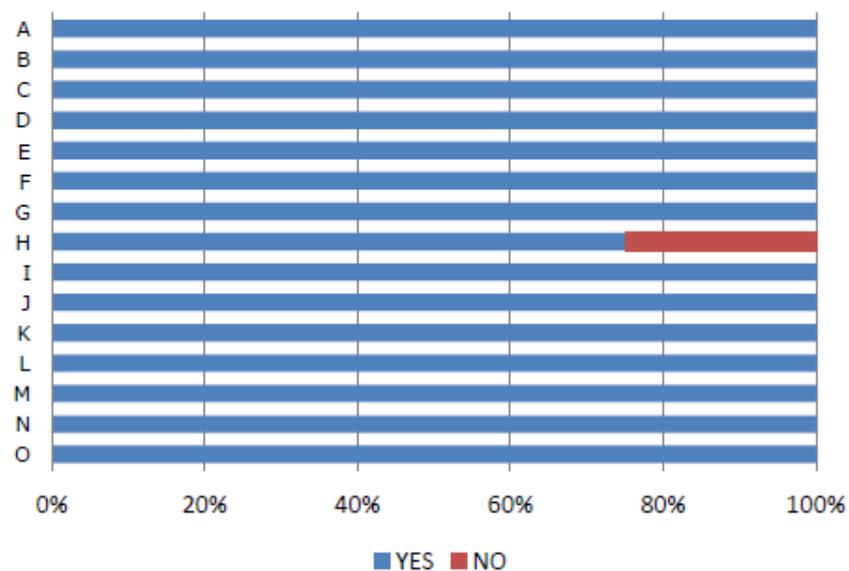
血培採取後2時間以内に検査を開始



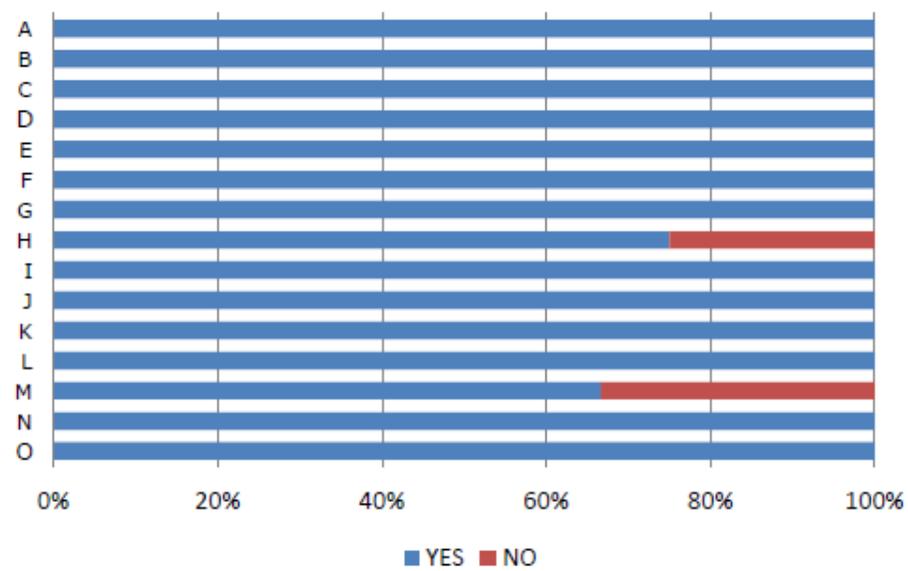
陽転後1時間以内にグラム染色開始



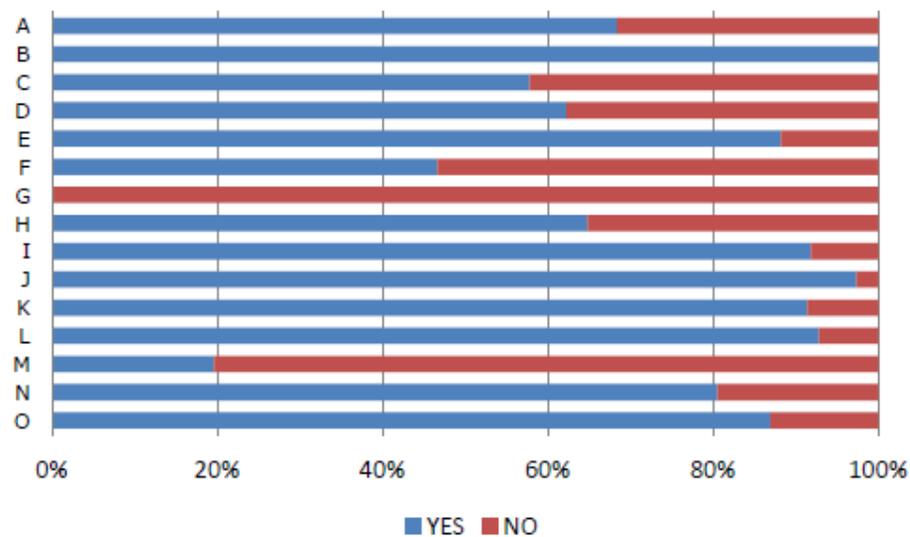
グラム染色から菌を推定



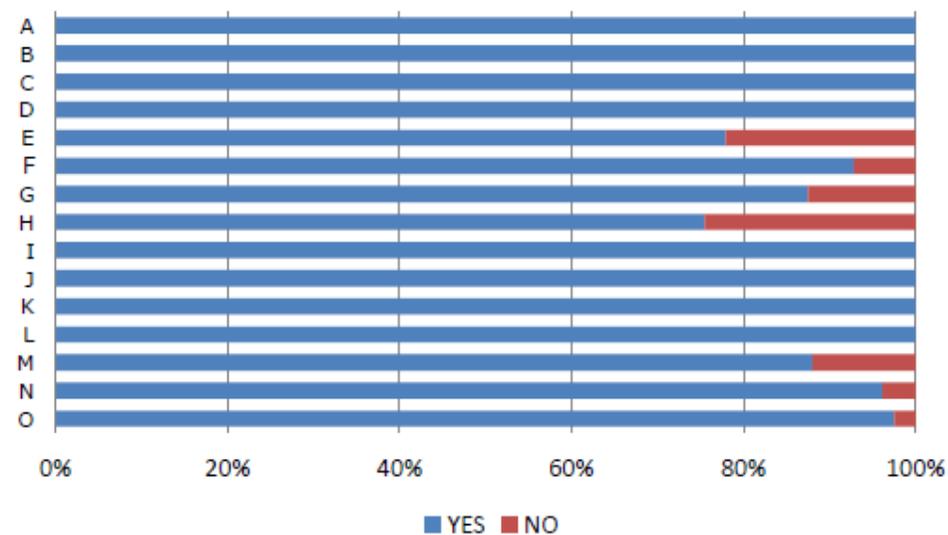
グラム染色結果に応じてサブカルチャーの培養条件を考慮した



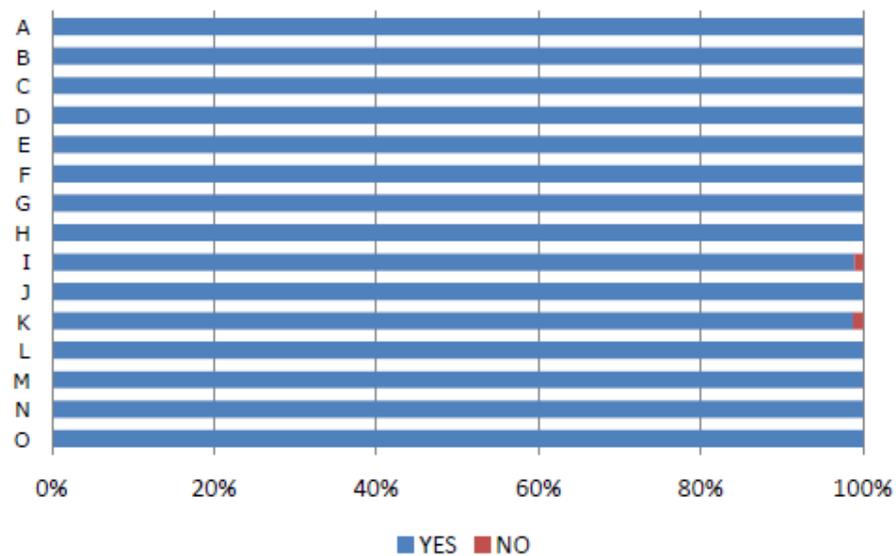
感染のフォーカスを同定した



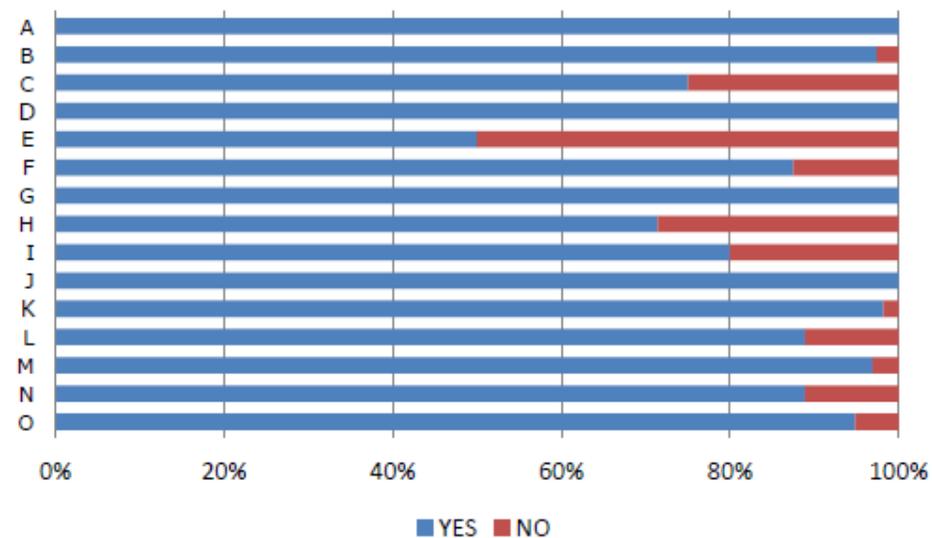
微生物を想定して治療を開始



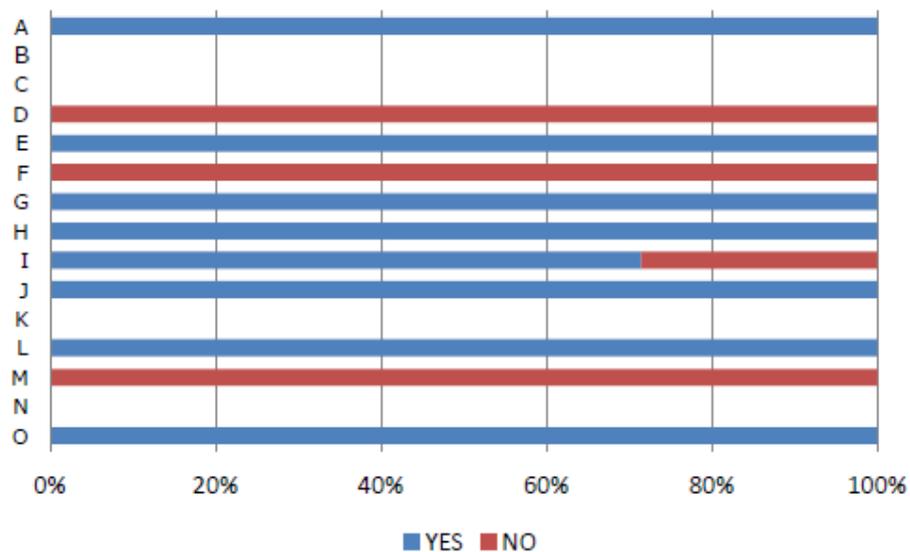
血培結果の確認



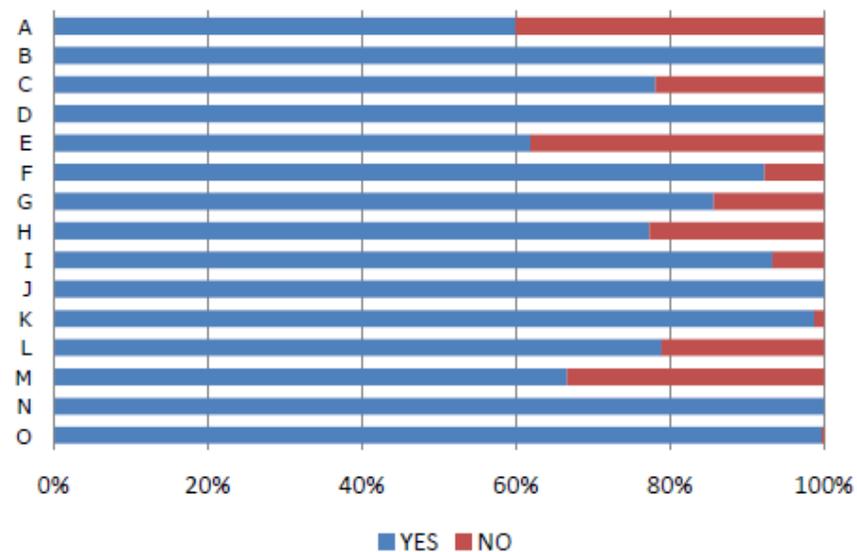
菌種同定時に治療を最適化した



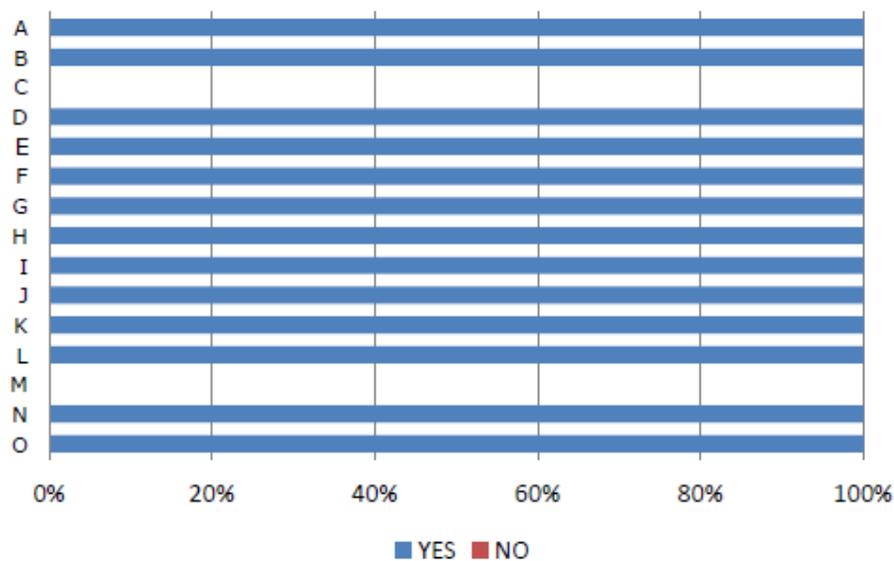
コンタミと判断した場合、抗微生物薬を中止した



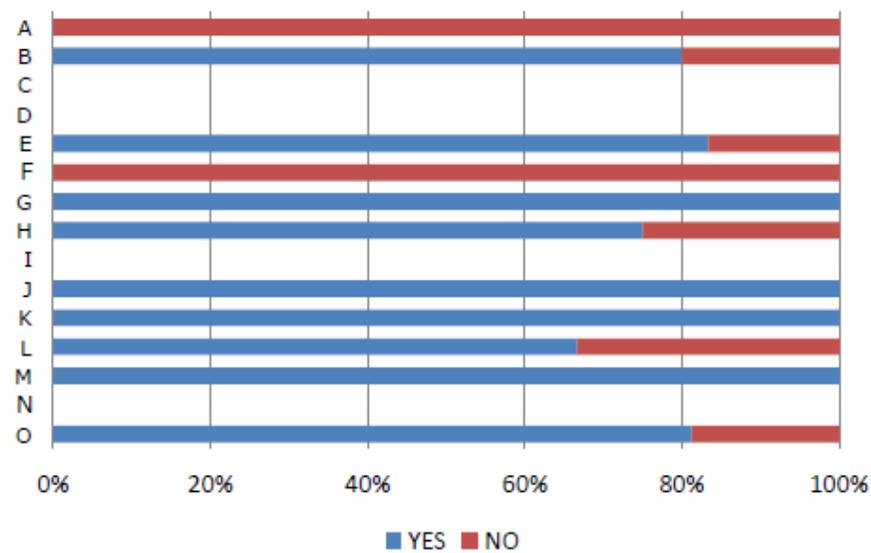
投与計画を適切に実施



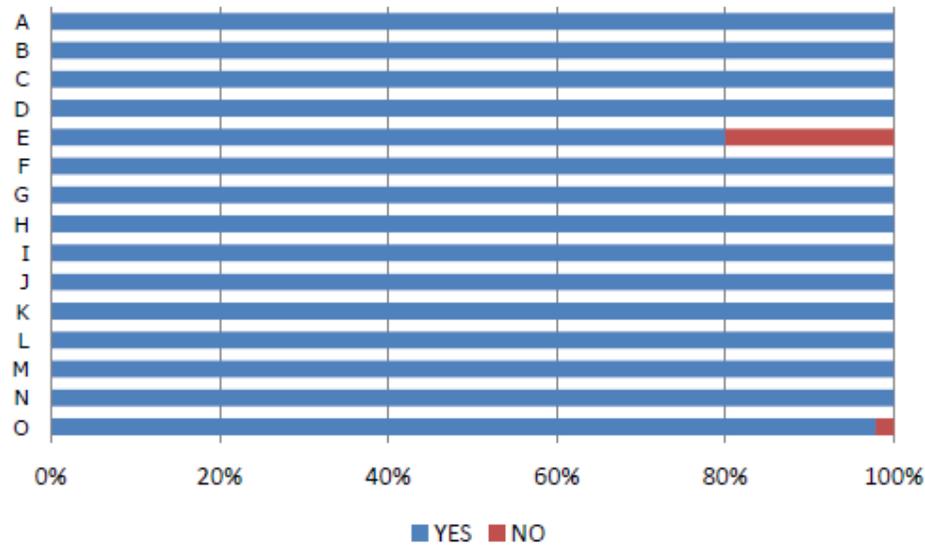
TDM対象薬は適切にTDMを実施



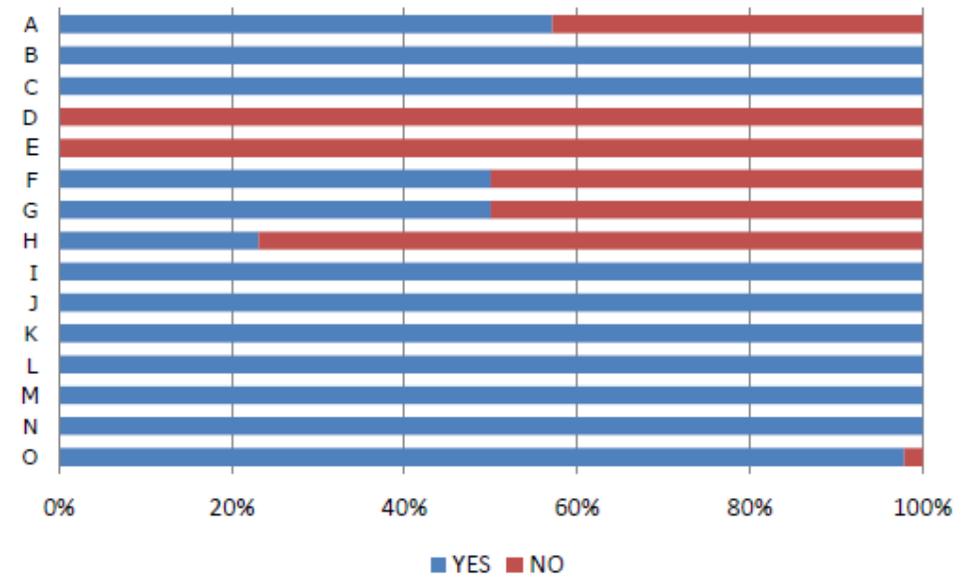
黄色ブドウ球菌、真菌の陰性化確認



臨床的治療効果を判定した



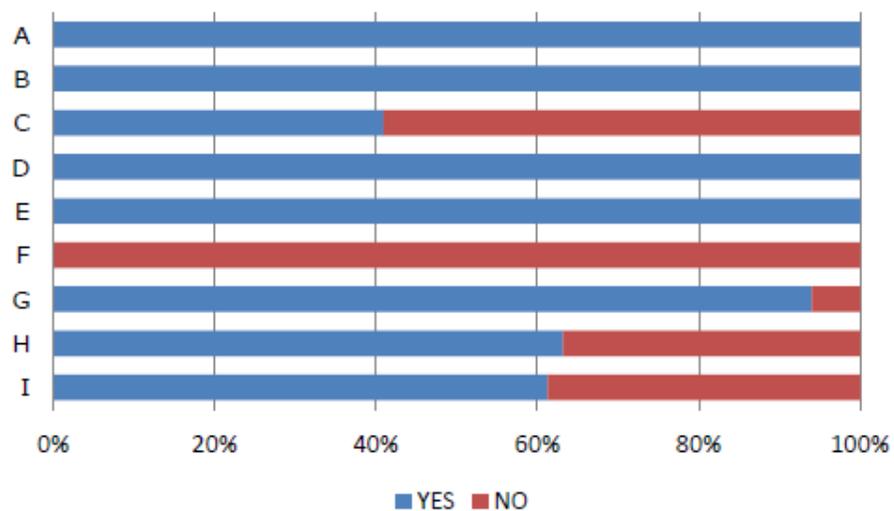
患者予後の判定



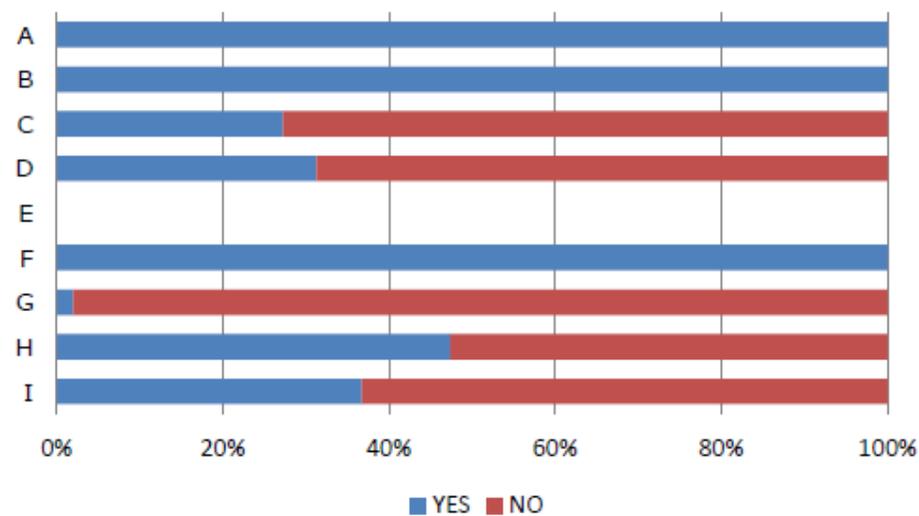
プロセス 小児

採血部門

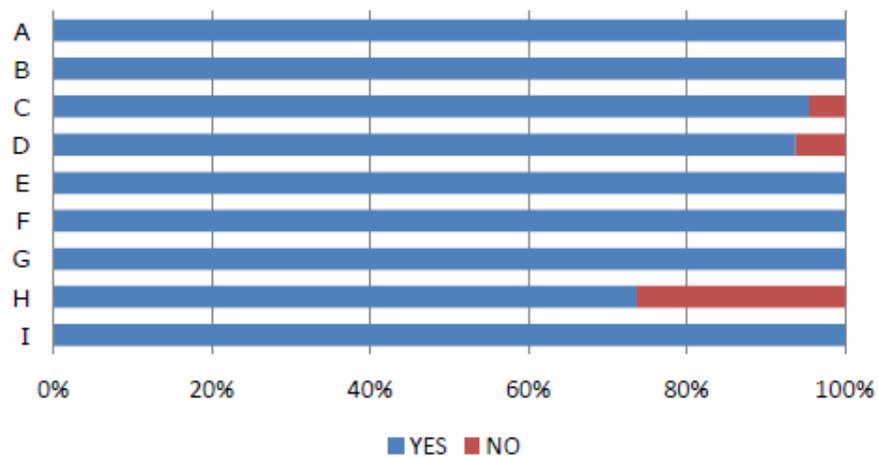
児の免疫不全について確認した



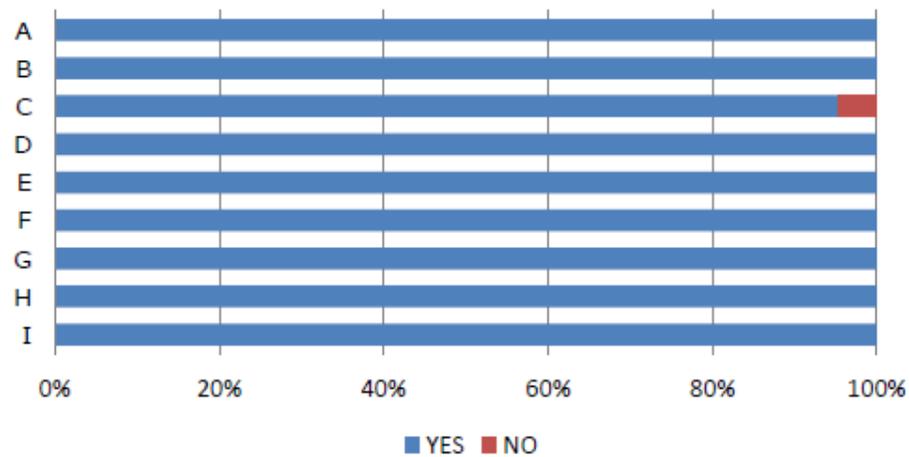
児のワクチン接種について確認した



メディカルデバイスについて確認した

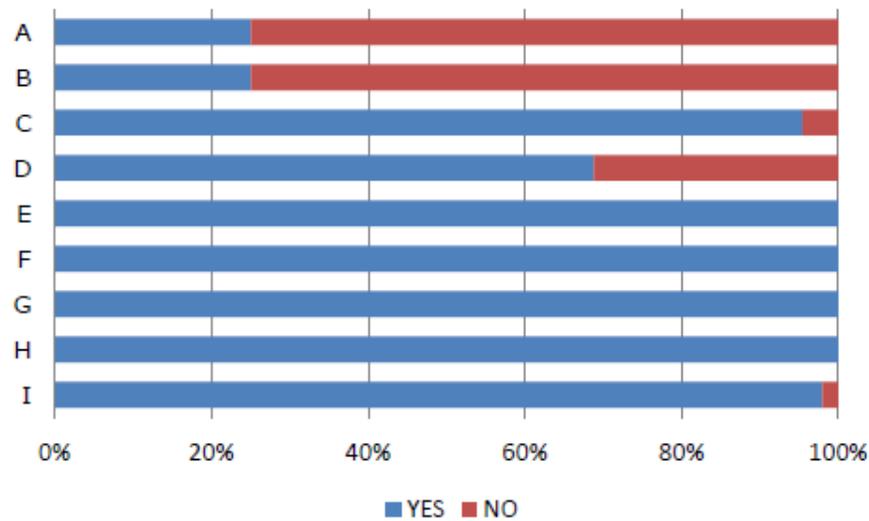


適切なボトルの選択

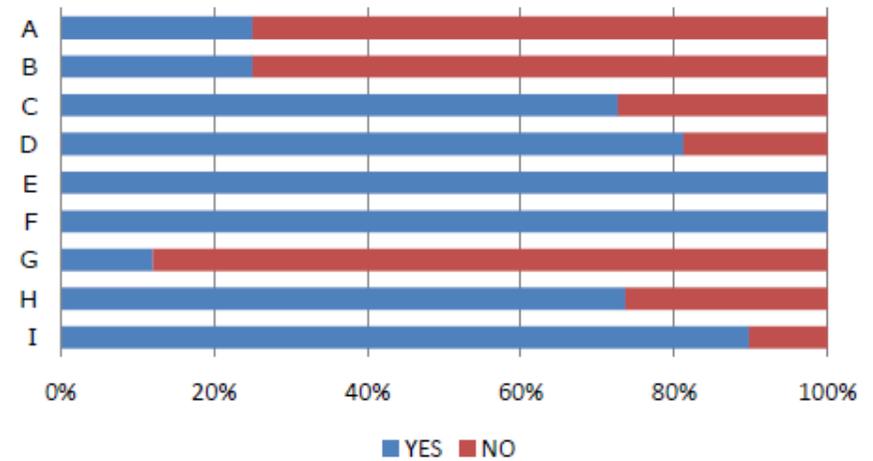


採血部門

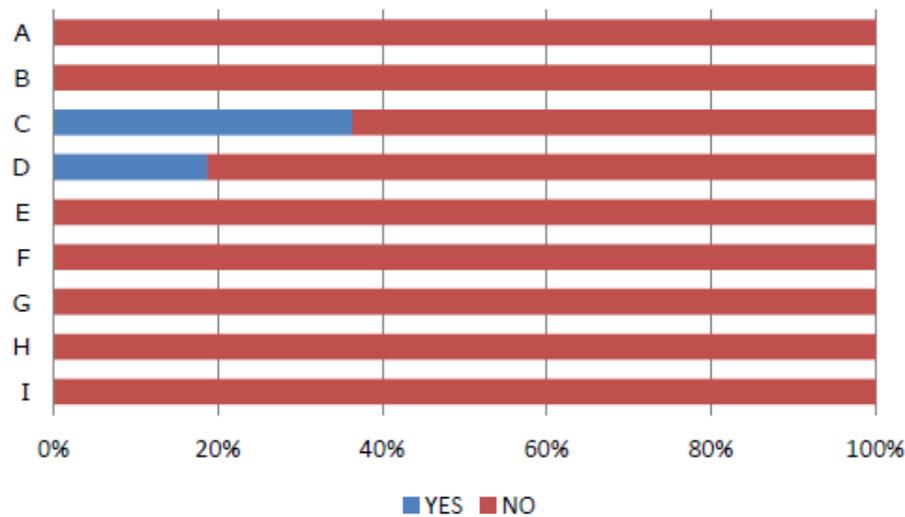
抗微生物薬開始前または変更前に血培採取



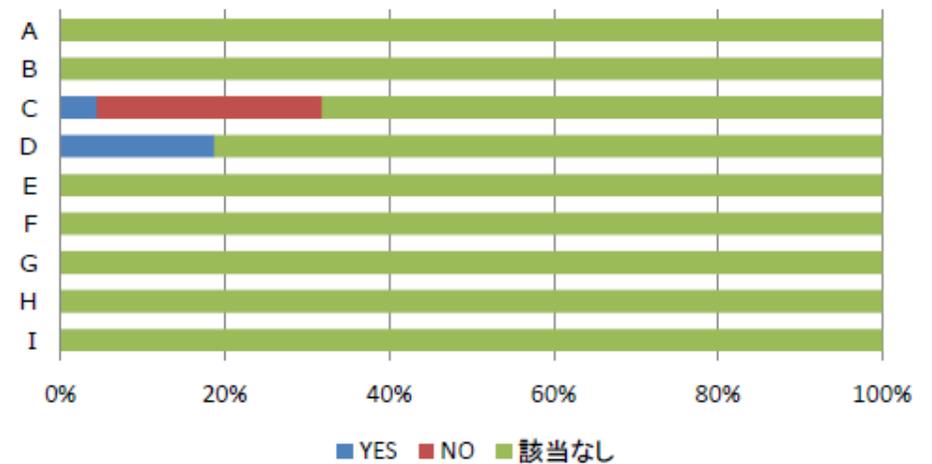
菌血症が疑われる症状または悪寒後1-2時間いない
に血培採取



同日中に複数セット採取

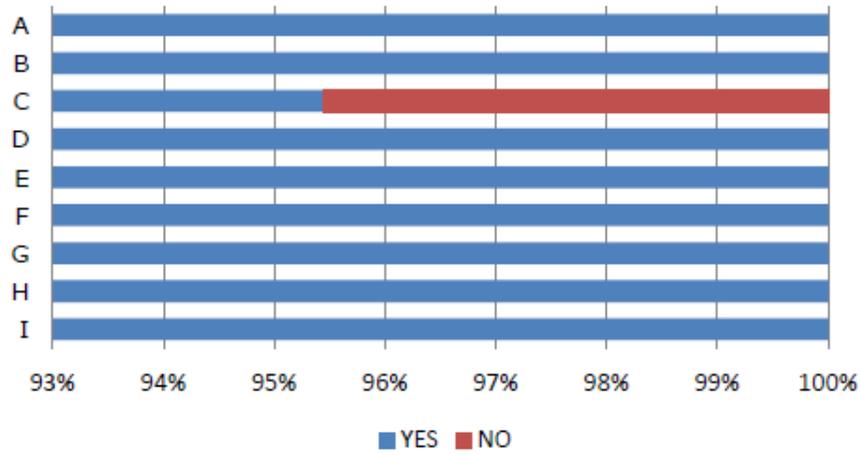


カテ感染が疑われるときは、1セットは末梢、1セットはカテから採取

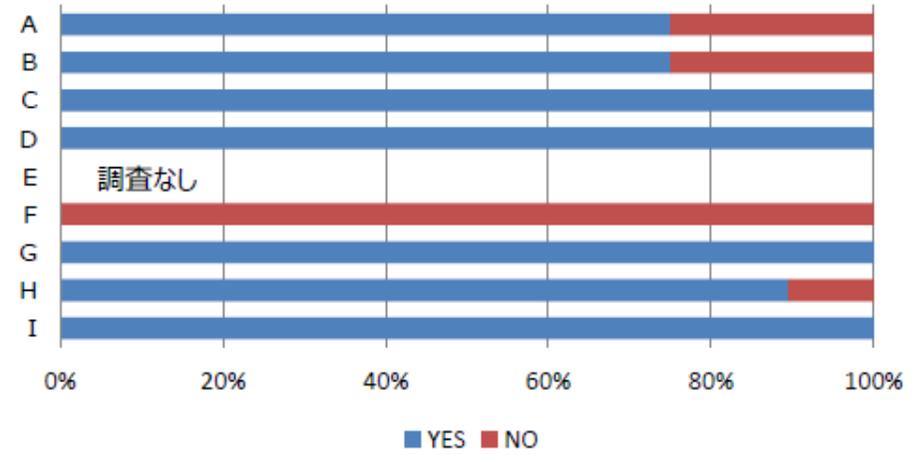


採血部門

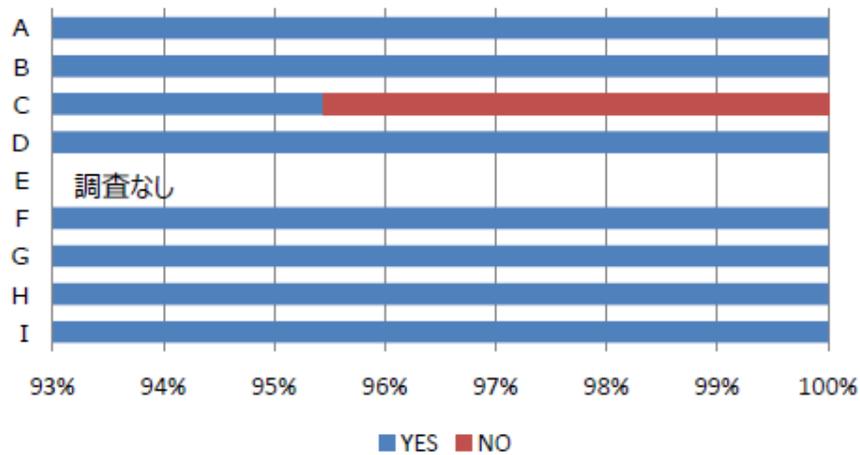
適切な消毒薬を使用



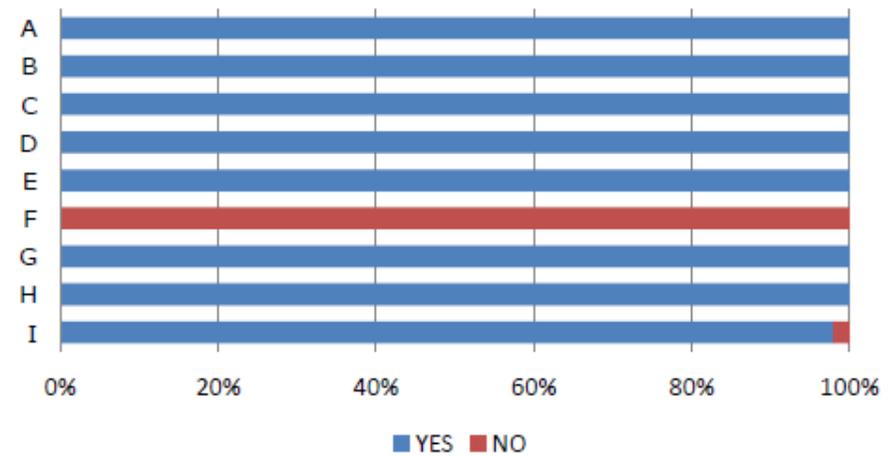
手袋の着用



適切な採血量

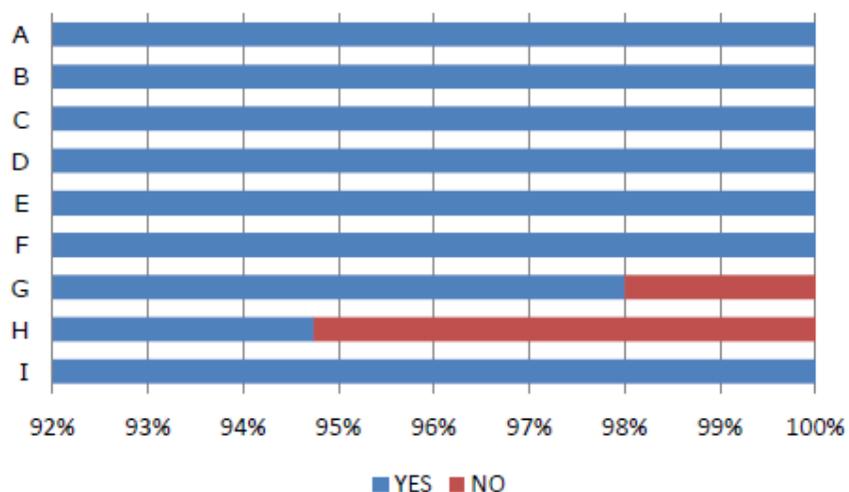


血培採取後2時間以内に搬送

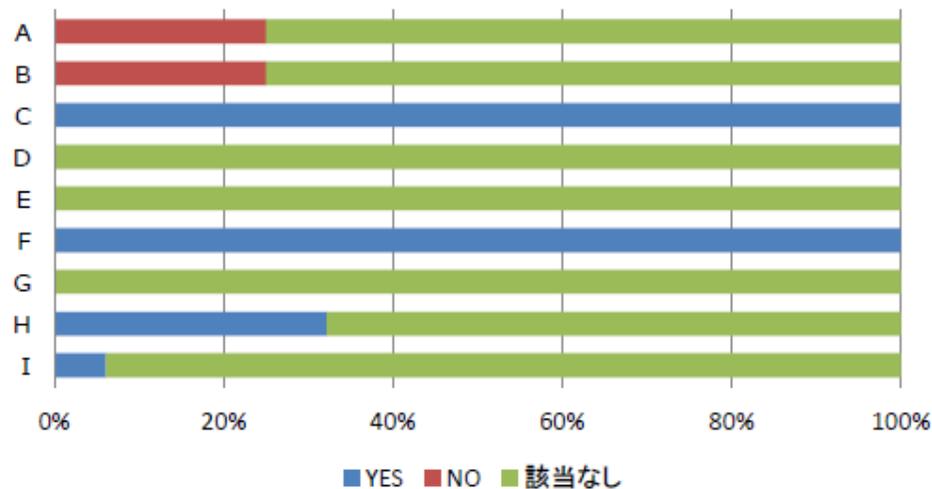


採血部門

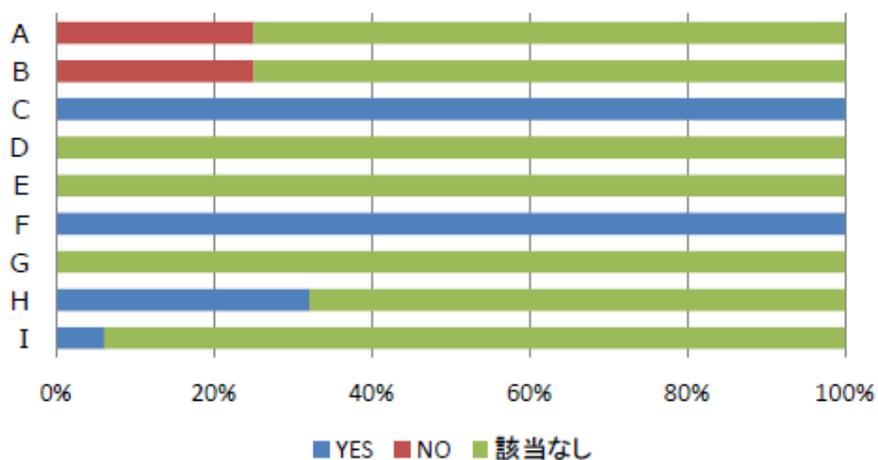
2時間以内に培養を開始



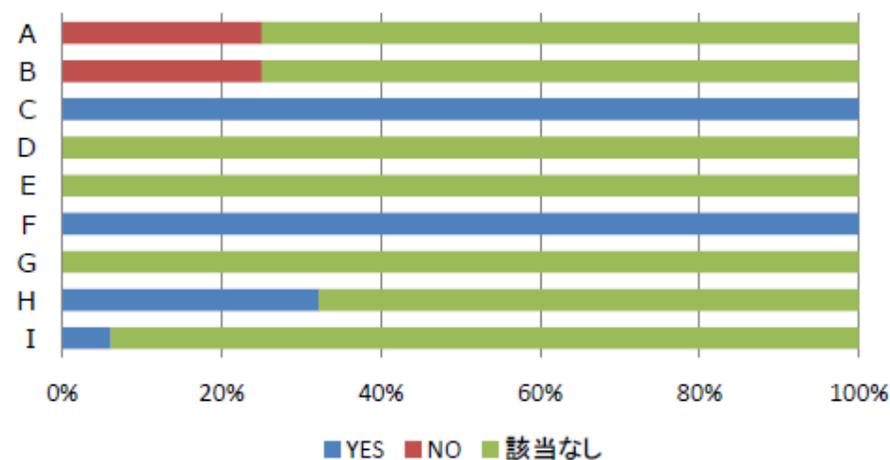
血培採取後1時間以内にグラム染色



グラム染色から菌を推定

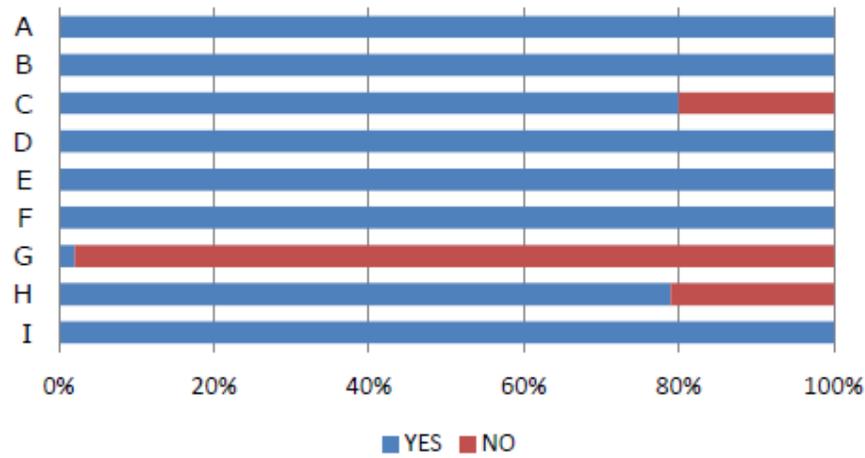


グラム染色結果に応じてサブカルチャーの条件を考慮

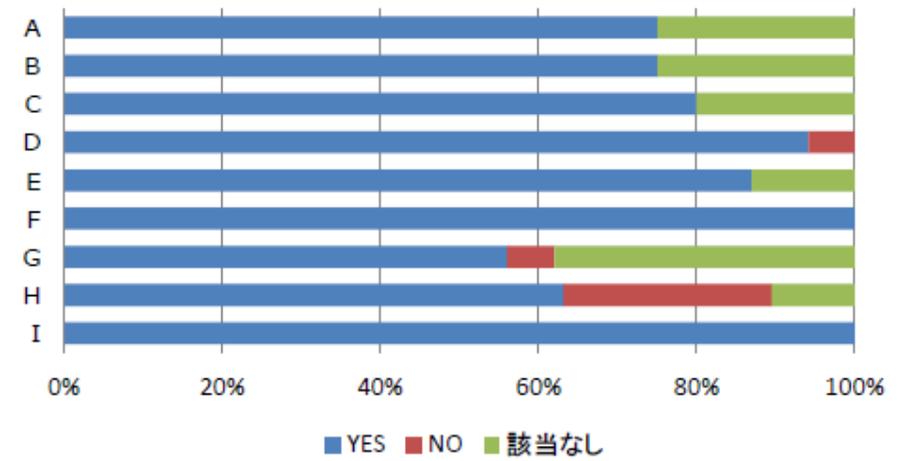


AS部門

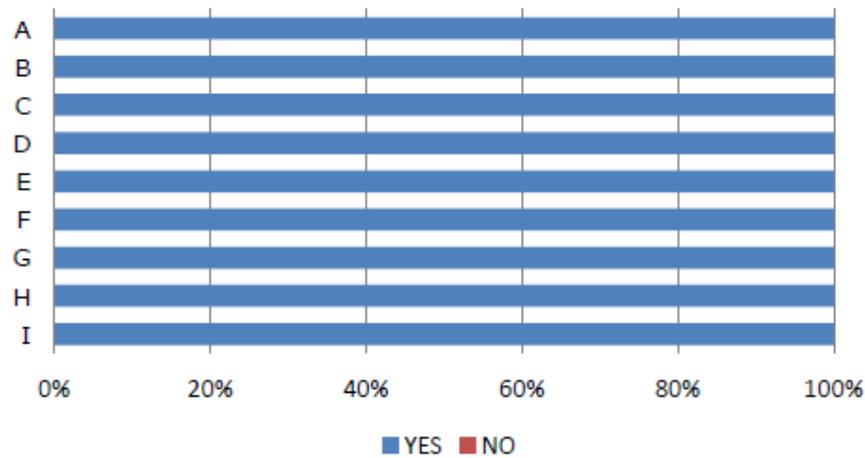
感染のフォーカスを同定、または原因検索を行った



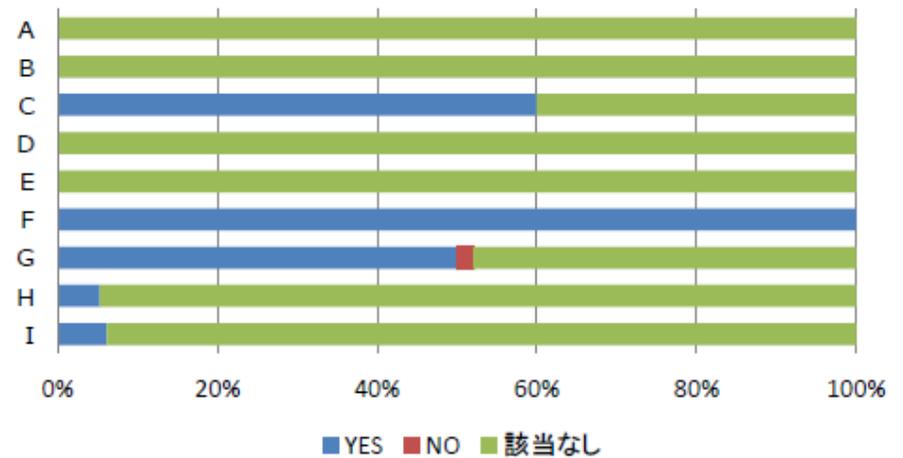
原因微生物を推定して治療を開始



血培結果を確認した

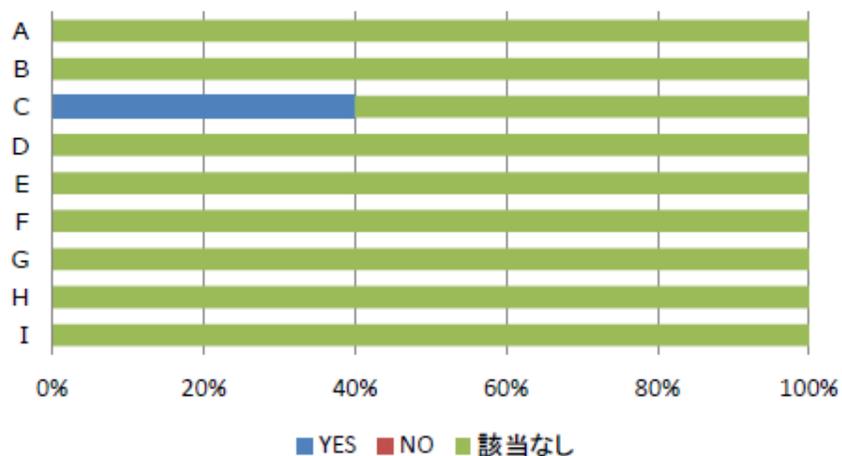


菌種同定時に治療を最適化した

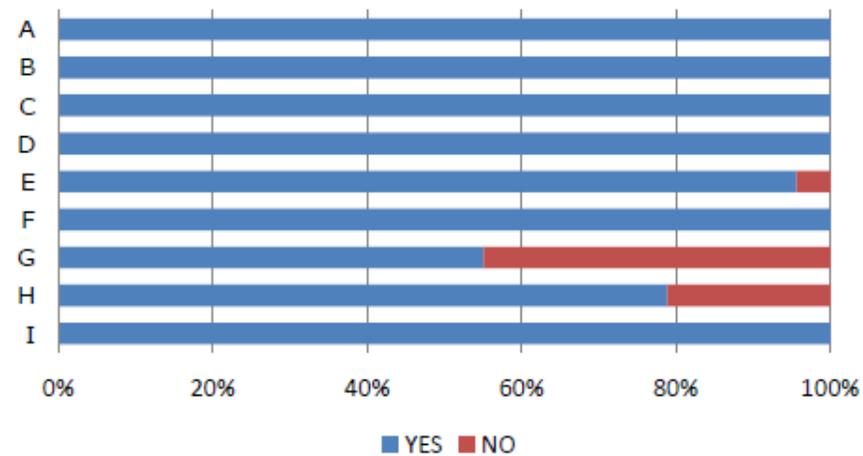


AS部門

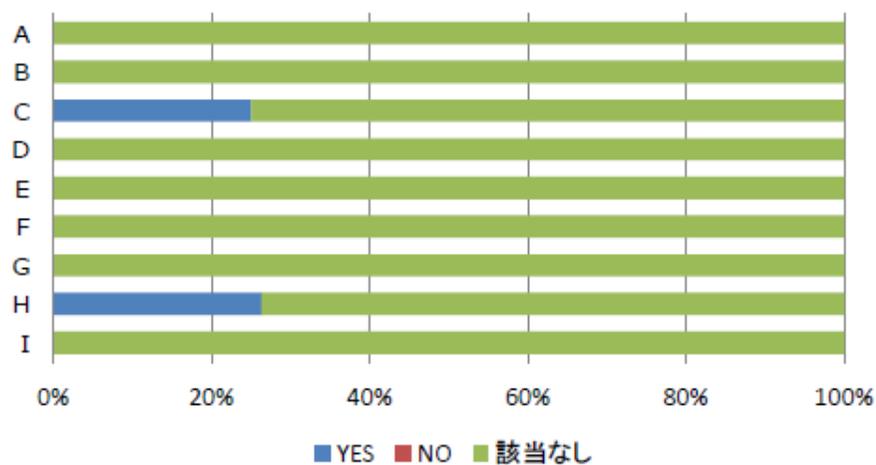
コンタミと判断した場合、抗微生物薬投与を中止した



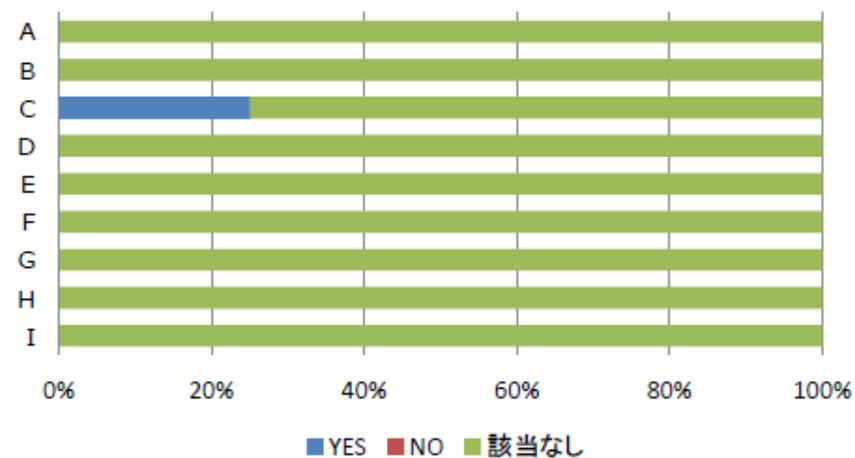
投与計画を適切に実施



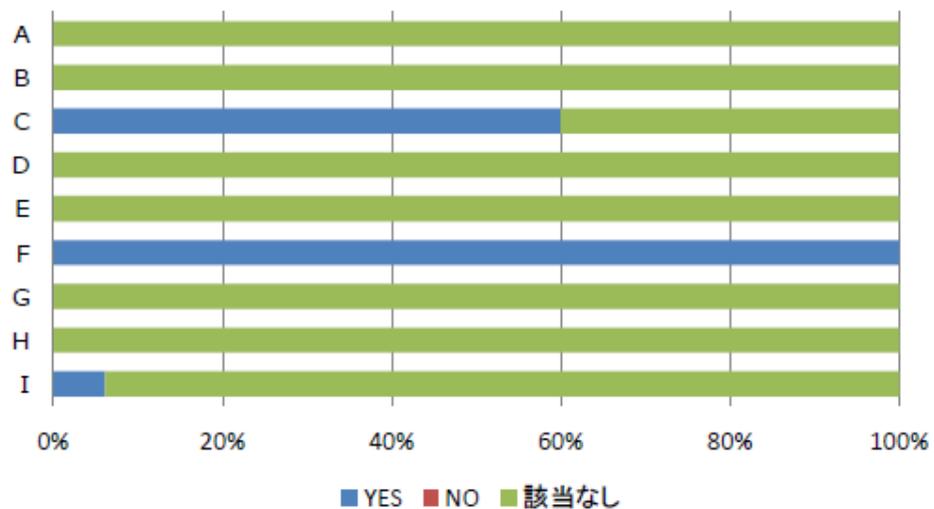
TDMを適切なタイミングで実施



黄色ブドウ球菌と真菌では陰性化を確認



臨床的治療効果を判定した



患者予後を判定した

